

かきはる

由布市立庄内中学校
学校通信 第11号
2021/2/16発行
文責 首藤 茂

生徒会専門委員長 2年生へバトンタッチ

2月5日（金）に全校集会が開かれ、生徒会専門委員長が2年生に引き継がれました。今生徒たちは、とても落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができています。それは、生徒会活動がしっかりと自治活動（自分たちで自分たちの生活をよりよくする）ができているからだと思います。今回、専門委員長が2年生へとバトンタッチされますが、これを機に2年生には素晴らしい伝統を受け継ぎ、新たな「庄中の顔」として大きく成長してくれることを期待しています。



新専門委員長（2年生）



引退の挨拶をする3年生執行部・専門委員長

部落差別解消教育 講演会

2月8日（月）、池部小枝子先生をお招きして、3年生を対象に部落差別解消教育講演会を開催しました。池部先生がかつて教えていたクラスの生徒たちが、人権・同和教育を学んでいく中で成長していったこと。それから「特定の人を排除する意識はどこから生まれるのか？」を分かりやすく説明してくださいました。講演の最後に「『差別』の反対は何か？」を考えました。生徒からは、[尊重]、[尊敬]、[理解]、[肯定]、[応援]等の良い意見が多く出されました。



【生徒の感想】

- ・「自分と違うということで人を差別する」とか、「みんながいじめているから私もする」というのは絶対にいけない。
- ・聞いた話をすぐに信じるのではなく、「本当にそうなのか？」と一度疑ってみる。そして、自分の意見や考えをしっかりと持ち、判断していきたいと思う。